



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 松田産業株式会社

コード番号 7456 URL <http://www.matsuda-sangvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR部長 (氏名) 田代 芳孝

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	81,204	△16.7	1,808	△54.6	2,006	△49.6	1,332	△45.9
24年3月期第2四半期	97,524	7.5	3,980	39.0	3,984	39.0	2,465	44.7

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 1,259百万円 (△53.4%) 24年3月期第2四半期 2,701百万円 (71.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	48.44	—
24年3月期第2四半期	87.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	59,782		41,811		69.9
24年3月期	61,363		41,138		67.0

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 41,811百万円 24年3月期 41,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
25年3月期	—	12.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	△9.4	4,200	△38.6	4,500	△36.0	2,760	△34.4	100.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	28,908,581 株	24年3月期	28,908,581 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,522,658 株	24年3月期	1,302,477 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	27,507,568 株	24年3月期2Q	28,045,602 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(5) セグメント情報等	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州金融危機に加えて中国などの景気減速を背景に、デフレ、円高の基調が継続し、輸出の弱さから生産が減少するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような経済状況の下、当社グループの各セグメントの業績は、次のとおりであります。

貴金属関連事業

貴金属部門では、タイの洪水被害からの立ち直りはみられたものの、主力顧客である半導体・電子部品業界の生産が落ち込み、これを受けて当社グループの貴金属化成品などの販売量は減少しました。また、貴金属原材料回収も前年同四半期を下回り、地金の販売量が減少したため、貴金属部門の売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

環境部門においても、震災により一時的に排出量が増加した前年同四半期に比べ取扱量が減少し、また、銀価格の下落による影響もあり、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は60,539百万円（前年同四半期比21.2%減）、営業利益1,530百万円（同54.9%減）となりました。

食品関連事業

食品関連事業では、デフレ状況下で消費者の低価格志向が固定化し厳しい事業環境が継続しています。この中で、水産物は販売量が増加し、売上高が前年同四半期に比べ増加したものの、市況の影響などにより損益が悪化しました。畜産物は単価が下落し販売量も伸び悩んだため売上高が減少し、農産物も販売量が前年同四半期を下回ったため売上高が減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は20,691百万円（前年同四半期比0.0%減）、営業利益278百万円（同52.6%減）となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高81,204百万円（前年同四半期比16.7%減）、営業利益1,808百万円（同54.6%減）、経常利益2,006百万円（同49.6%減）、四半期純利益1,332百万円（同45.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,580百万円減少し、59,782百万円となりました。これは主として棚卸資産・有形固定資産の増加を上回る現金及び預金・売上債権の減少によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,253百万円減少し、17,971百万円となりました。これは主として仕入債務の減少と借入金の返済によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ673百万円増加し、41,811百万円となりました。これは主として当第2四半期連結累計期間の利益等による株主資本の増加によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ3,061百万円減少し6,886百万円となりました。

（営業活動のキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により減少した資金は145百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加と法人税等の支払額および仕入債務の減少の差引によるものです。尚、当第2四半期連結累計期間の営業活動のキャッシュ・フローは前年同四半期の1,423百万円の増加に比べ1,568百万円減少しました。

（投資活動のキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は1,301百万円となりました。これは主として工場設備の新設・更新などの有形固定資産取得によるものです。尚、当第2四半期連結累計期間の投資活動のキャッシュ・フローは前年同四半期の367百万円の支出に比べ934百万円増加しました。

（財務活動のキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により減少した資金は1,663百万円となりました。これは主に配当金の支払と短期及び長期借入金の返済によるものです。尚、当第2四半期連結累計期間の財務活動のキャッシュ・フローは前年同四半期の748百万円の支出に比べ915百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における半導体・電子部品業界の生産の落ち込みに伴い減少した貴金属地金や貴金属化成品の販売は、平成25年3月期の下期において回復に向かうと予想されますが、平成25年3月期通期の業績予想につきましては上期業績を踏まえて、平成24年5月14日に公表した予想値を変更しております。当該予想の詳細につきましては、平成24年11月5日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,952	6,891
受取手形及び売掛金	19,534	17,779
商品及び製品	7,015	8,781
仕掛品	230	345
原材料及び貯蔵品	5,996	5,444
繰延税金資産	622	737
未収入金	1,219	1,705
その他	1,159	1,608
貸倒引当金	△17	△49
流動資産合計	45,713	43,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,662	5,727
減価償却累計額	△3,256	△3,393
建物及び構築物(純額)	2,405	2,334
機械装置及び運搬具	4,576	4,709
減価償却累計額	△3,666	△3,820
機械装置及び運搬具(純額)	909	889
土地	7,540	7,543
リース資産	360	403
減価償却累計額	△233	△270
リース資産(純額)	127	132
建設仮勘定	287	1,144
その他	815	859
減価償却累計額	△516	△567
その他(純額)	299	292
有形固定資産合計	11,569	12,336
無形固定資産		
その他	622	496
無形固定資産合計	622	496
投資その他の資産		
投資有価証券	2,180	2,358
繰延税金資産	203	237
その他	1,272	1,387
貸倒引当金	△199	△277
投資その他の資産合計	3,457	3,706
固定資産合計	15,649	16,538
資産合計	61,363	59,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,820	7,734
短期借入金	1,015	334
1年内返済予定の長期借入金	718	700
リース債務	64	63
未払法人税等	1,589	742
賞与引当金	624	713
未払金	1,239	1,733
その他	2,913	3,016
流動負債合計	16,985	15,039
固定負債		
長期借入金	2,409	2,078
リース債務	63	68
退職給付引当金	252	247
役員退職慰労引当金	494	517
その他	18	19
固定負債合計	3,238	2,931
負債合計	20,224	17,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	35,417	36,419
自己株式	△1,401	△1,657
株主資本合計	41,584	42,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	101
繰延ヘッジ損益	8	△112
為替換算調整勘定	△583	△507
その他の包括利益累計額合計	△445	△518
純資産合計	41,138	41,811
負債純資産合計	61,363	59,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	97,524	81,204
売上原価	87,923	73,484
売上総利益	9,601	7,719
販売費及び一般管理費	5,620	5,910
営業利益	3,980	1,808
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	10	11
持分法による投資利益	265	301
仕入割引	16	13
受取家賃	30	31
その他	18	39
営業外収益合計	342	398
営業外費用		
支払利息	25	22
為替差損	253	108
貸貸収入原価	26	32
その他	33	37
営業外費用合計	338	201
経常利益	3,984	2,006
税金等調整前四半期純利益	3,984	2,006
法人税、住民税及び事業税	1,517	731
法人税等調整額	0	△58
法人税等合計	1,518	673
少数株主損益調整前四半期純利益	2,465	1,332
四半期純利益	2,465	1,332

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,465	1,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	△28
繰延ヘッジ損益	268	△120
為替換算調整勘定	△7	63
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	12
その他の包括利益合計	236	△72
四半期包括利益	2,701	1,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,701	1,259
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,984	2,006
減価償却費及びその他の償却費	548	560
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△74	110
賞与引当金の増減額(△は減少)	130	89
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△13	△5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19	22
受取利息及び受取配当金	△11	△13
支払利息	25	22
持分法による投資損益(△は益)	△265	△301
売上債権の増減額(△は増加)	△273	1,758
未収入金の増減額(△は増加)	1,124	△492
たな卸資産の増減額(△は増加)	△435	△1,305
仕入債務の増減額(△は減少)	△453	△1,098
未払金の増減額(△は減少)	△1,115	645
その他	△413	△655
小計	2,776	1,343
利息及び配当金の受取額	11	71
利息の支払額	△23	△22
法人税等の支払額	△1,341	△1,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,423	△145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△459	△1,252
有形固定資産の売却による収入	68	9
無形固定資産の取得による支出	△8	△45
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	—	31
その他	36	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△367	△1,301
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	465	△690
長期借入金の返済による支出	△649	△349
自己株式の取得による支出	△186	△255
配当金の支払額	△337	△331
その他	△40	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	△748	△1,663
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	49
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	316	△3,061
現金及び現金同等物の期首残高	6,605	9,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,921	6,886

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	76,859	20,664	97,524	—	97,524
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	31	33	△ 33	—
計	76,862	20,695	97,558	△ 33	97,524
セグメント利益	3,393	587	3,980	—	3,980

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	60,537	20,667	81,204	—	81,204
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	24	26	△ 26	—
計	60,539	20,691	81,231	△ 26	81,204
セグメント利益	1,530	278	1,808	—	1,808

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。